

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

平成29年3月28日

市川市長

団体名 ウェスタン・マジッククラブ市川
(団体番号 9)
代表者名 今野 邦夫
所在地 市川市南大野2-4-D-304

平成28年8月12日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	125,262 円
(2) 補助対象経費総額	124,962 円
(3) 補助金交付決定額	97,000 円
(4) 補助金交付概算払額	97,000 円



(5) 実施報告

<p>補助決定事業の名称</p>	<p>マジックで子供からお年寄りまでの生きがい作り事業</p>												
<p>補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)</p>	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画に対する実績は次のとおり。 <table border="1" data-bbox="526 313 1069 459"> <thead> <tr> <th></th> <th>計画</th> <th>28年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出張実演回数</td> <td>120回/年</td> <td>99回/年</td> </tr> <tr> <td>延べ観客数</td> <td>5000人/年</td> <td>3434人/年</td> </tr> <tr> <td>延べ出演人数</td> <td>430人/年</td> <td>345人/年</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・市内全域の要請ある場所で、出張実演していますが、28年度は突発的な依頼が少なかったことが起因して計画を下回った。 		計画	28年度実績	出張実演回数	120回/年	99回/年	延べ観客数	5000人/年	3434人/年	延べ出演人数	430人/年	345人/年
	計画	28年度実績											
出張実演回数	120回/年	99回/年											
延べ観客数	5000人/年	3434人/年											
延べ出演人数	430人/年	345人/年											
<p>広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアNPO Webで紹介しており、これを見て依頼を受けたことあり。 ・公民館等への紹介文の掲示実施 ・出張実演のみにPRに努めた ・広報いちかわへの掲載は、マジックショー発表イベントの計画が本年度ないため実施せず 												
<p>補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マジックのより不思議なそしてコミカルな、そしてよりわかりやすい、皆が楽しんでいただけるような踊りをまじえた演出のマジック創作活動が出来た。 ・見ている人の参加型マジックを増やし、その不思議さ、おもしろさ、楽しさを実感していただけた。頭の体操に大いに役立ったものと思います。 ・教育委員会青少年育成課主催の「ジュニアカレッジ in 商大」イベントでは、多くの参加者のもと2時間にわたって行われ、指導する講師に目を合わせるようにして子供達熱心に取り組んでいた。 ・小学校で開くマジック講座では、皆から感想文をいただき、マジックの不思議さ楽しさに大変感謝されていた。習得したマジックを彼らの友達に見せて皆から喜ばれたと得意げに表現されていた。 ・子供からお年寄りまで多くのふれあいの場をもち、多くの方に楽しんでいただき夢と希望を与えることが出来たものと思っています。 												
<p>補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人施設が増えているのに依頼が少なかったのは、まだ認知させる努力が足りないのではないか。もっと広報活動に精を出すべきと思います。 ・最近老人施設では男性の方が増えており、リアクションがうすい感じがした。興味を引くようなマジック内容の検討が求められる。材料を与えて指導することも取り入れていますが、障害のある方には困難なため脳の活性化に役立つようなマジックを創作していきたい。 ・老人施設のスタッフにアンケートを取ってもらうのも方法の一つと考えています。 ・マジックは指先を使うので全身の血行を促し、脳細胞を刺激して頭の回転をよくします。身体に良い影響を及ぼすことをもっとアピールして参加を促していきたい。更なる技術の向上、演技力の充実、そしてレパートリーの拡大に向けて取り組んでまいります。 												

市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称: マジックで子供からお年寄りまでの生きがい作り事業

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	0	
寄附金収入	0	
補助金収入	97,000	補助金交付決定額
その他 (助成金等)	10,000	社会福祉協議会より
会費充当	52,781	団体の本会計より充当
返金	-34,519	市への返金額
合計	125,262	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	0	0	外部講師等の招へい あり/なし
交通費	106,460	106,460	ボランティア活動のための実費交通費
消耗品費	9,029	9,029	インク代、用紙代
印刷製本費	1,385	1,385	コピー代
通信運搬費	0	0	切手代、郵送代
保険料	7,200	6,900	ボランティア保険 24x300円
使用料及び賃借料	0	0	
原材料費	1,188	1,188	マジック教室等のマジック教材
合計	125,262	124,962	

※ 領収書(原本)を添付してください。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル： ポピンズ市川DC (演者4名、1時間)

撮影年月日： 平成29年2月14日



タイトル： 「ジュニアカレッジ in 商大」 (演者13名、2時間)

撮影年月日： 平成29年2月26日

